

生命環境科学研究科 環境科学専攻(博士前期課程)
原子力災害による環境・生態系影響リスクマネジメントプログラム

専門科目(必修科目)

科目番号	科目名	単位数	標準履修年次	実施学期	授業概要	備考
01AD700	原子力災害環境影響評価論Ⅰ	1.0	1	春AB 木1	原発事故等に伴って環境中に放出された放射性核種について、その拡散、沈着、移行過程と水・物質循環との関わりを理解する。また、原子力災害の環境影響評価のためのモニタリング手法およびモデリング手法について紹介する。	
01AD701	原子力災害環境影響評価論Ⅱ	1.0	1	春C 集中	日本原子力機構が取り組む福島復興事業や原発の廃炉措置に関する研究および緊急時対応などについて紹介する。	01CM920と同一。
01AD702	原子力災害環境影響評価論Ⅲ	1.0	1	春C 集中	原子力災害に対する緊急取り組みの現状と課題について、緊急時モニタリング、大気拡散、農業への影響、河川・湖沼・生態系への影響、測定法等を紹介する。	
01AD705	原子力災害特別セミナー	1.0	1,2	集中	IAEA、IRSN、ウクライナ気象研究所、リパプール大学、プリマス大学等の招待講師によるセミナー	英語によるセミナー

専門科目(選択必修科目)

科目番号	科目名	単位数	標準履修年次	実施学期	授業概要	備考
01AD706	環境放射能リスク評価インターンシッ	1.0	1,2	集中	日本原子力研究開発機構において計画書に基づいて実習し、高度な実践的経験と知識、技術を得る。	原則として、原子力災害環境影響評価論Ⅱを履修していること。
01AD707	環境放射能リスク評価インターンシッ	1.0	1,2	集中	国立環境研究所において計画書に基づいて実習し、高度な実践的経験と知識、技術を得る。	原則として、原子力災害環境影響評価論Ⅲを履修していること。
01AD708	環境放射能リスク評価インターンシッ	1.0	1,2	集中	福島県環境創造センターにおいて計画書に基づいて実習し、高度な実践的経験と知識、技術を得る。	原則として、原子力災害環境影響評価論Ⅲを履修していること。
01AD709	原子力災害海外特別実習	1.0	1,2	集中	IAEA、IRSNなどの海外協力機関において計画書に基づいて実習し、高度な実践的経験と知識、技術を得る。	原則として、原子力災害環境影響評価論Ⅰ,Ⅱ,Ⅲを履修していること。